

# 図書館通信 NO.10



新田暁高校図書館発行  
2026.2.27

## 春がそこまで来ているようですね!

生徒の皆さん、こんにちは。寒い日が続いていますが、元気にお勉強していますか?先日庭の梅の木に花がつぼみをつけているのを発見しました。この寒さの中で、それでも確実に春が近づいているのがわかりました。ここはひとつ、おもしろい本を読みながら春になるのを待とうではありませんか。お気に入りの本に出会うと、時間があっという間に過ぎるよ。夢中になって読んでいる間に、気がついたら暖かな春になっていることでしょう。

### おすすめ図書 『はじめての文学宮部みゆき』

宮部みゆき 著 (文藝春秋)

人気作家宮部みゆき先生の自選アンソロジー。現代社会物が二つと江戸時代物が二つ読めます。推理小説の入門編によいとおもいます。著者は少年少女に読んでもらおうと、ずいぶん悩んでこれらの作品を選んだようです。冒頭に読者へ向けたメッセージがあり、小説の魅力について語っています。物語の楽しさを学びたい人に。

### 『Re：ゼロから始める異世界生活①』

長月達平 著 (KADOKAWA)

図書委員さんがおすすめしてくれたので、読んでみました。ゲームを小説で表現したらこんな感じかなあと思いました。登場人物の設計がよくできていて、とてもかわいくて、性格も良いヒロインとちょっとやんちゃだけれど憎めないもうひとりのヒロインがいます。主人公は何度も大変な思いをしますが、大切なヒロインを守るために、決してあきらめずに頑張ります。読んでいるうちに、主人公を応援したくなります。

### 『ホッタラケの島狐の民話』

新美南吉ほか 作 (角川学芸出版)

狐をテーマにした、全国から集めた民話と新美南吉さんの名作『ごんぎつね』が読めます。太田の近くの村が舞台になった話も載っています。ほんの数十年前までは人間と狐が近い距離に共存していたということでしょうか。今ではちょっと考えられませんね。

いたずらばかりしているけれどかわいいところもある狐のお話を楽しんでください。



## 新着図書案内（2月分）

No.	分類	書名	著者・編者・監修者	出版社
1	963	この銃弾を忘れない	マイテ・カランサ	徳間書店
2	489	クマはなぜ人里に出てきたのか	永幡嘉之	旬報社
3	837	人生に効く英語で読む寓話	戸田智弘	西東社
4	019	生きるためのブックガイド	岩波ジュニア新書 編集部	岩波書店
5	159	17歳のきみへ	鎌田實	集英社
6	288	世界一おもしろい国旗の本	ロバート・G. フ レソン	河出書房新社
7	376	知りたい！専門学校衛生分野 1	大岳美帆	ペリかん社
8	549	おうちdeプログラミング教室	福野泰介	くもん出版
9	913	マスカレード・ライフ	東野圭吾	集英社
10	041	セカイに漕ぎ出す君たちへの特別授業	ジュニスタ編集部	岩波書店
11	913	うまたん	東川篤哉	PHP研究所
12	913	警察猫いなりの追跡	梶永正史	PHP研究所
13	913	名探偵にさよならを	小西マサテル	宝島社
14	913	紅葉坂のレストラン	赤川次郎	光文社
15	913	職分	今野敏	双葉社
16	913	鳥たちの横切る空	辻邦生	中央公論新社
17	913	桃井ナースがお邪魔します	秋谷りんこ	朝日新聞出版
18	913	処方箋のないクリニックセカンドオピニ オン	仙川環	小学館